

<b>2015-A</b>			
<b>国際機関名 (英語略称)</b>	アジアパシフィックアライアンス(A-PAD)		
<b>英文名称</b>	Asia Pacific Alliance (A-PAD)		
<b>種 別</b>	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関 <b>その他</b>
<b>【所管官庁担当局課・室名】</b> 外務省国際協力局民間援助連携室			
<b>【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】</b> 東京。アジア太平洋地域における大規模自然災害発生時、アジアパシフィックアライアンスに参加する各国のNGOと民間セクターが各国政府と連携・共同し、迅速かつ効果的な緊急人道支援活動を行うこと及びアジア太平洋地域における包括的な防災体制の構築を目的とする(2012年10月に日本のNGOが主導となって設立。現在、日本、韓国、インドネシア、フィリピン、スリランカ、バングラデシュの6カ国のNGOと民間セクターが正式なメンバー。CEOは大西健丞氏(ピースウィンズ・ジャパン代表理事/ジャパン・プラットフォーム共同代表理事等))。			
<b>【当該国際機関の財政(2015年予算)】(千円)</b>			出典:【注1】
当該年度の総収入額: 127,451			
当該年度の総支出額: 46,094			
次年度への繰越額: 81,357			
会計検査機関名: 青山公認会計士事務所、内野公認会計士事務所(現在の構成員の出身国: 日本)			
<b>【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2015年度のもの)】</b>			
	国 名	金額(千円)	拠出率(%) (注)
1位	日本	229,530	100
2位			(政府からの支出は日本のみ)
3位			
4位			
5位			
<b>【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2015年のもの)】</b>			
	国 名	金額(千単位・通貨)	拠出率(%) (注)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
<b>【当該国際機関で働く邦人職員】</b>			
邦人職員数	11人	当該機関全体の職員数	39人
うち幹部以上	うち 1人	及び邦人職員が占める率	28%
<b>【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】</b>			
ポストの名称	職 員 氏 名	備 考	
統括責任者(CEO)	大西 健丞	(公社)Civic Force代表理事、(特活)ピースウィンズ・ジャパン代表理事、(特活)ジャパン・プラットフォーム共同代表理事	
<b>【注1】</b> 当該国際機関の会計年度は毎年9月から8月末までとなっており、当該機関の財務状況は平成26年9月1日から平成27年8月31日までを対象期間とした「平成27年8月期監査報告書」による。			